



# 地域クラブ活動への移行と 持続的な運営体制の整備について

令和6年2月2日(金)

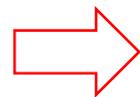
柏市教育委員会

# 柏市の部活動に関する取組

平成29年

柏市「部活動・特設クラブ活動のあり方に関するガイドライン」(9月1日施行)

行き過ぎた活動



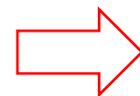
**主体的な活動**

平成30年3月 スポーツ庁が「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定

平成30年

柏市「部活動・特設クラブ活動のあり方に関するガイドライン(第2版)」(5月1日施行)

量

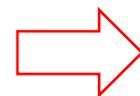


質

令和3年

柏市「部活動・特設クラブ活動のあり方に関するガイドライン(第3版)」(4月1日施行)

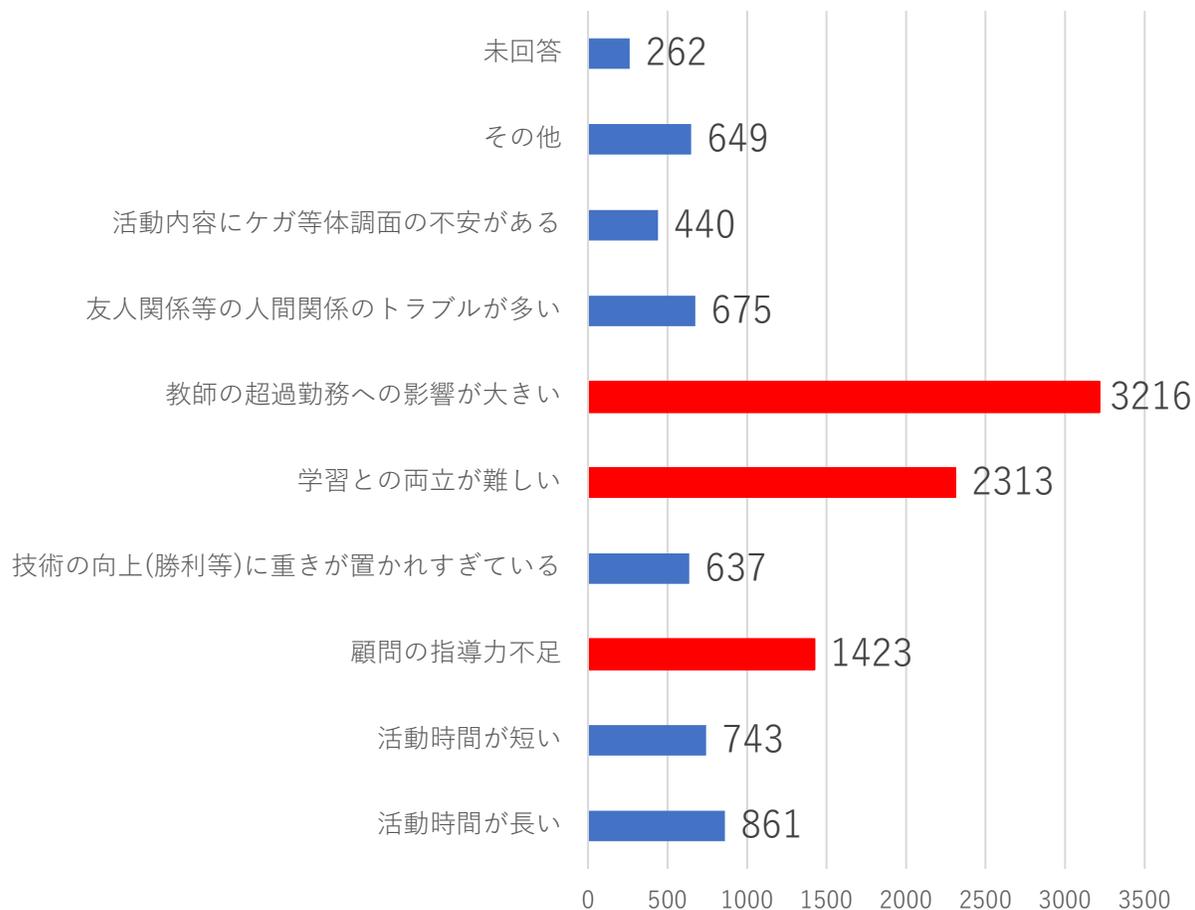
国より活動時間が長い



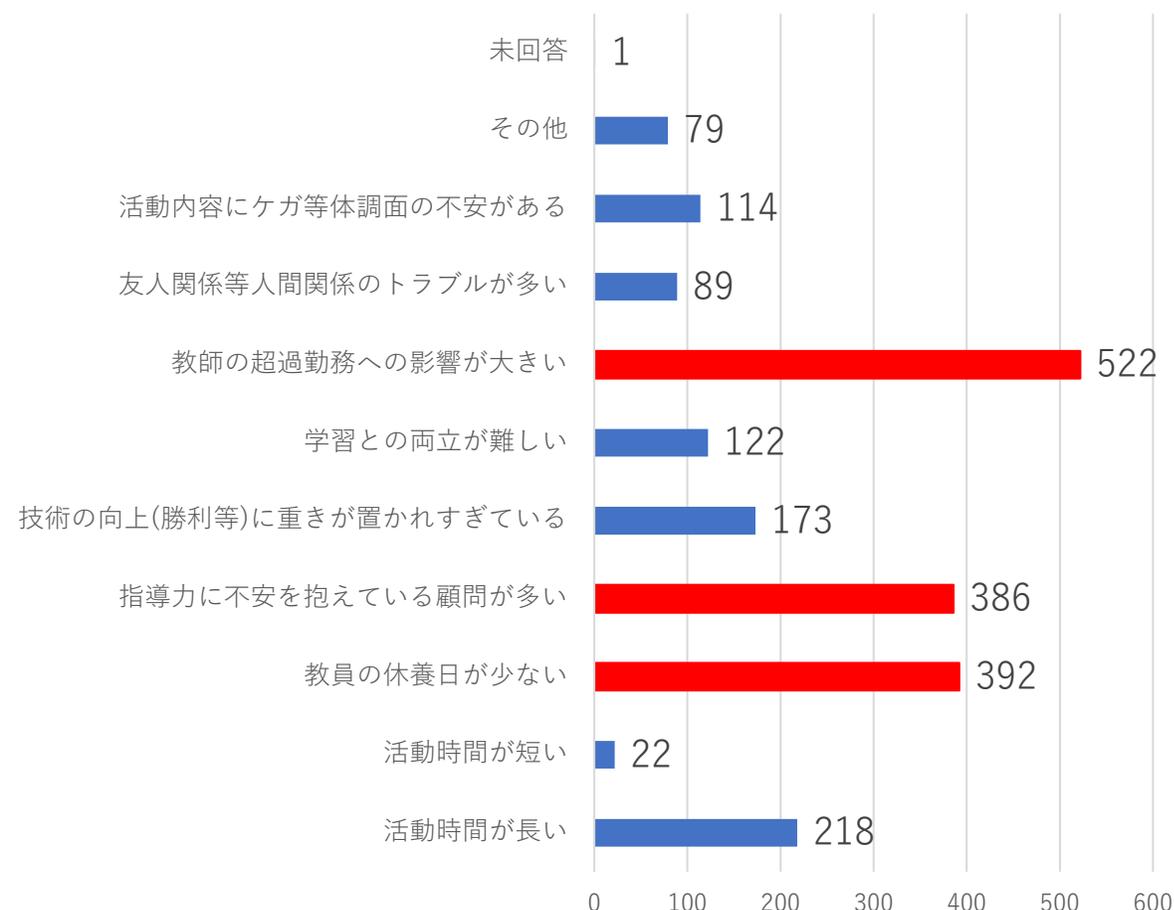
**活動時間の適正化**

**ガイドラインの改訂だけでは対応できない課題の解決へ**

## 保護者



## 教員



**超過勤務**や**指導力**についての課題が上位となっている

# 在校等時間の現状

①月当たりの時間外在校等時間が45時間を超える教諭等の校種別割合

職種	小学校	中学校	高等学校
教諭等	47.3%	60.6%	35.8%

②月当たりの時間外在校等時間（校種別）

職種	小学校	中学校	高等学校
教諭等	44時間36分	<b>59時間24分</b>	41時間46分

※59時間 - 3時間 × 5日  
= **44時間**

(R2.11月)

令和2年度「教員の出退勤時刻実態調査結果（速報値）」（千葉県教育庁）

# 部活動改革の計画(R2)

年度	柏市ガイドライン	地域移行の流れ	部活動指導員導入	部活動改革
R 2	<b>【ガイドライン改定】</b> ・小中別々に策定 ・活動時間、活動日の削減	・地域移行の方向性について WGにて協議		・部活動ガイドライン WGにて部活動の あり方(学校の役割) を協議
R 3		<b>地域運動部活動推進事業</b> [1校4部活動]	<b>部活動指導員の導入</b> <b>【中学校2名】</b>	
R 4		・地域人材を確保・マッチングする 仕組み ・地域部活動の運営団体の確保 ・費用負担のあり方整理 ・学校と地域の役割分担整理	・専門的指導の実践 ・専門外の教員が部活動を担う 負担を軽減 ・休日の引率の実施	<b>保護者・市民に                      地域移行周知</b>
R 5	<b>【ガイドライン改定】</b> ・部活動数の削減検討 ・ <b>地域への移行開始</b>	<b>部活動の地域移行開始</b>	<b>部活動指導員の導入</b> <b>【中学校4名】</b>	
R 6		・地域人材を確保・マッチングする 仕組み ・地域クラブの運営団体の確保 ・費用負担のあり方整理 ・学校と地域の役割分担整理	・地域移行の進まない地域、競技 に配置 ・配置校は実態に応じて変更する ・R7以降の必要数調査	
R 7	<b>【ガイドライン改定】</b> ・ <b>休日は部活動を行わない</b> ・地域との連携	<b>地域移行完全実施(休日)</b> <b>学校での休日の部活動廃止</b>	<b>部活動指導員拡充</b> <b>地域移行の地域格差解消</b>	<b>部活数削減                      体力向上部等設置</b> <b>【勤務時間内の部活動】</b>

令和7年度を目途に土日の部活動指導を廃止

教員の休日部活指導

# 休日の部活動を地域クラブに移行

## 中学校の部活動を地域に移行（休日）

	令和4年度まで	令和5年度から
平日	学 校	学 校 <u>これまで同様に学校が担う</u>
休日		地 域 野球クラブ 卓球クラブ 陸上クラブ 吹奏楽クラブ 等を <u>中学校区に設置</u>

## 【活動範囲と目的】

- ・ 活動時間は土日どちらか **3時間**程度
- ・ 活動範囲は、**東葛飾(近隣6市)**を原則とする
- ・ **エリア外での活動は上限内に限定**(協会が管理)
- ・ 推進協会が市内大会を主催し、参加者全員の**出場機会を保障**

「楽しさ」「喜び」を感じる事を本質として活動

# 大会参加や試合の出場について

## 【総体・新人戦】

- ・ 現在のところ出場は学校から
- ・ 複合クラブは、出場要件に合わせて編成

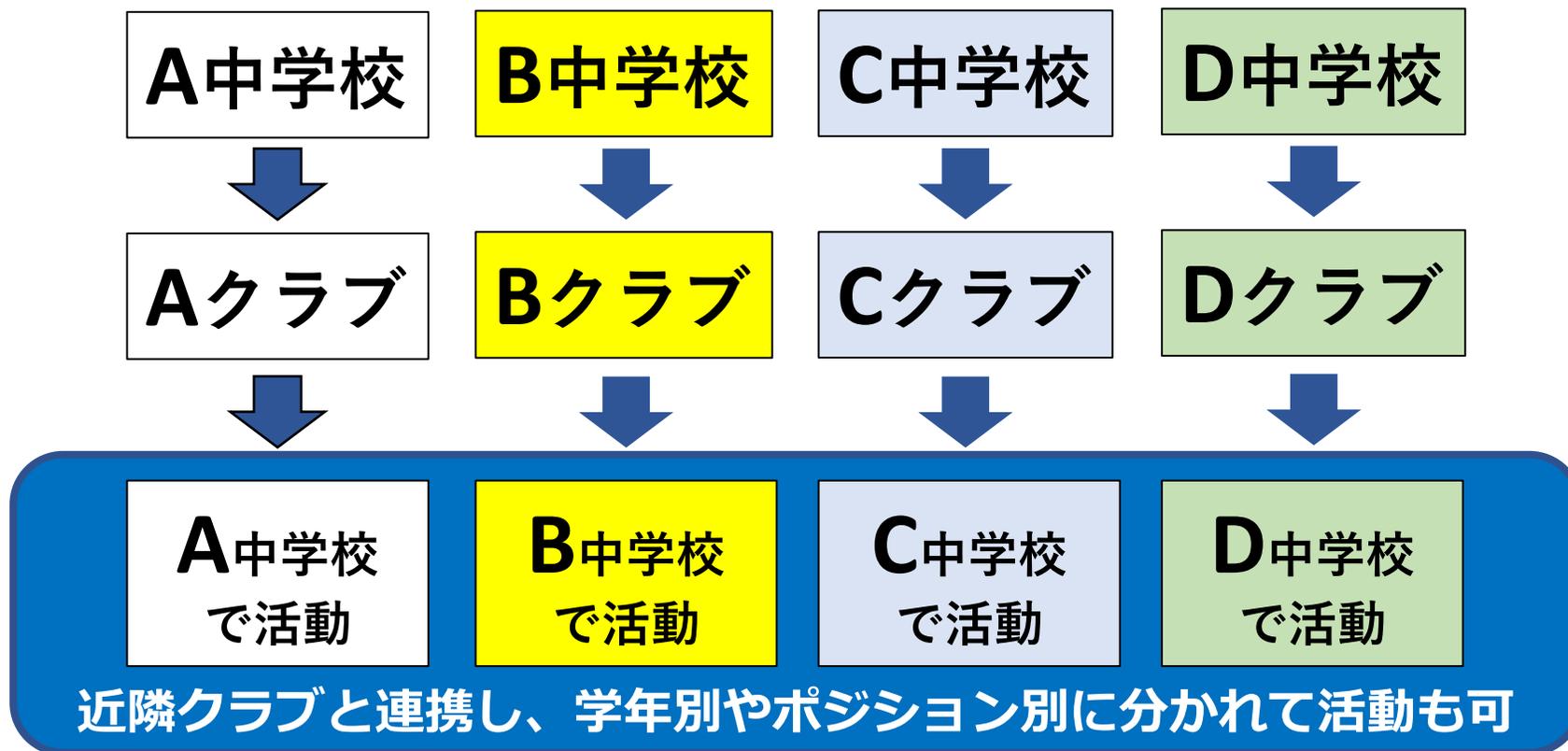
## 【その他の試合】

- ・ 地域クラブによる練習試合あり
- ・ クラブ参加が認められる大会には出場(協会等)

# 地域クラブの立ち上げ

～クラブの構成～

近隣クラブと連携し、現状の部活動の構成に近い形でクラブを立ち上げる



# 地域クラブ運営の仕組み

## 地域指導者

- ・登録
- ・研修参加
- ・謝金支払い

### 【謝金詳細】

指導員 1,600円/時  
補助員 1,000円/時  
※兼業教員は指導員

## 地域クラブ運営団体の設置 〈全体の統括・危機対応〉

集金・指導報酬の支払

人材募集, 研修

相談窓口

イベント企画

## 参加希望生徒

- ・登録
- ・参加費

### 【参加費内訳】

年 5,000円  
(保険, 備品,  
システム管理)  
月 2,000円  
(謝金, 消耗品)

## 各種団体 〈参加者への指導〉

柏市内にある部活動と同種目の地域クラブを新たに立ち上げる

野球クラブ

剣道クラブ

卓球クラブ

テニスクラブ

参加費用や活動内容に差が生じないように全体を統括する推進協会が全種目の運営を担う。  
(相談窓口も常設)

# 地域移行支援事業補助金(R5)

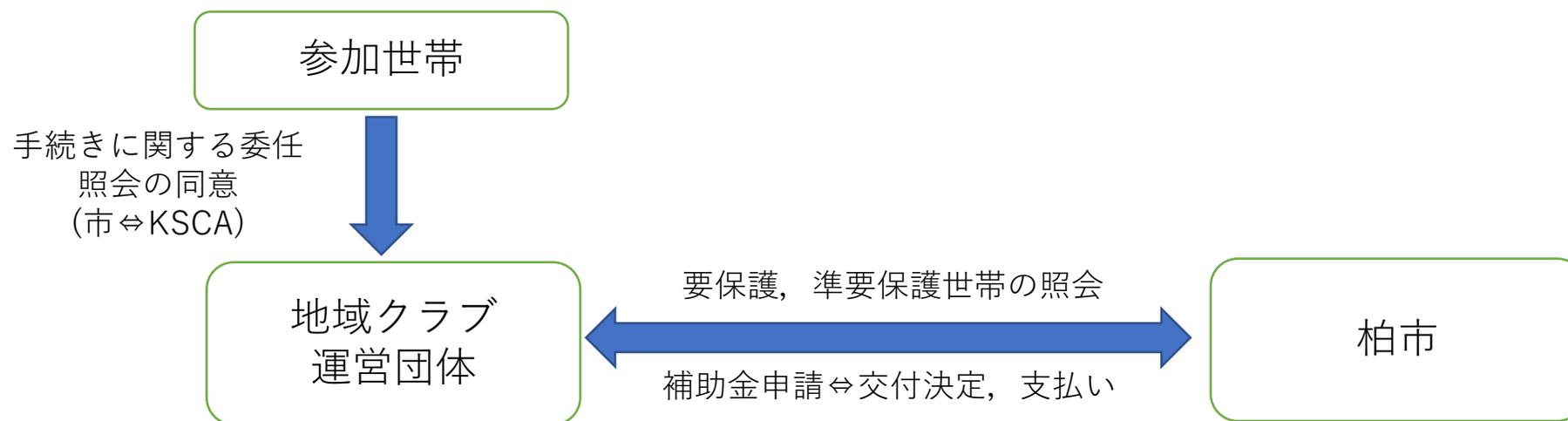
経費項目	対象経費	補助割合	限度額
事務局設置費	通信機器費, 通信費, 事務所賃貸借費等	10分の10	2,200千円
システム開発費	参加生徒の募集・管理, 指導員の募集・管理, 専用ホームページ開設に係る費用等	10分の10	11,814千円
管理運用費	指導員研修費, 保険料, 消耗品費等	10分の10	10,486千円
人件費	事務局人件費等	10分の10	7,150千円

# 地域移行支援事業補助金(R6, R7)

経費項目	対象経費	補助割合	限度額
システム開発費	参加生徒の募集・管理, 指導員の募集・管理, 専用ホームページ開設 に係る費用等	10分の10	2,200千円
管理運用費	指導員研修費, 保険料, 消耗品費等	10分の10	1,100千円

# 地域クラブ参加費支援補助金

- ・ 6月の補正予算にて可決された柏市の補助金
- ・ 対象は、地域クラブに参加する生徒の保護者
  - 年間登録料5,000円(参加者全員)
  - 全参加費用19,000円(要保護, 準要保護認定者)
- ・ 申請は、登録時に手続きの委任や同意をすることで運営団体が手続きを代行(学校の手続きは一切不要)



# AEDの移設

- ・地域クラブでも使用できるように校舎内に設置されていたAEDを移設



# セキュリティ整備について(R6)

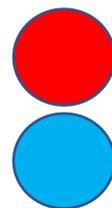
【二つの機材を切り分けて運用】

音楽準備室

音楽室

廊下

職員室



アラーム  
セット

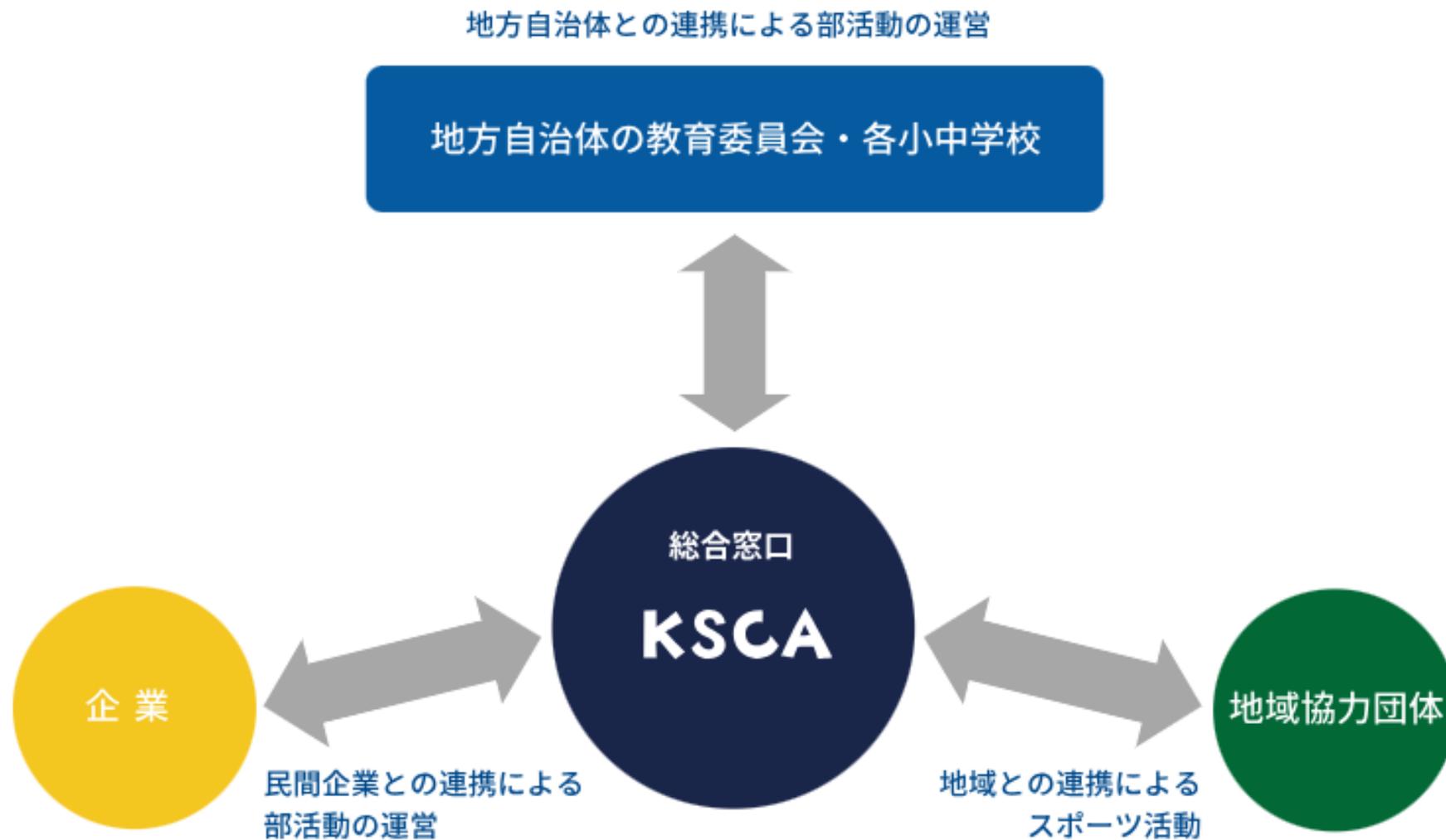
校長室

赤・・・学校のみ警備機器の解除が可能  
青・・・地域クラブの警備機器解除も可能

# 地域移行に向けた準備について

	地域移行の流れ	学校の役割
令和4年11月	<ul style="list-style-type: none"><li>説明用リーフレット配付（説明動画含む）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>校内で内容の確認</li><li>12月中に保護者に配付（小中学校全家庭） ⇒質問は専用メールで受付</li></ul>
令和5年1月	<ul style="list-style-type: none"><li>指導員の予備調査開始</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>希望する教員はWEBにて登録（小中学校）</li></ul>
令和5年4月	<ul style="list-style-type: none"><li>運営団体の決定（補助金等交付審査会）</li><li>立ち上げクラブ数の確定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>部活動の指針に地域移行後の土日の部活動は原則停止となる事を追加する ⇒大会前については、実施可能</li></ul>
令和5年5月	<ul style="list-style-type: none"><li>希望生徒の登録開始</li><li>指導員本登録開始</li><li>活動場所の整理</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>登録案内の配付(生徒)</li><li>兼職兼業届の提出</li><li>活動場所の調整(土日最大8コマに分割)</li></ul>
令和5年7月	<ul style="list-style-type: none"><li>指導員研修開始</li></ul>	
令和5年8月	<ul style="list-style-type: none"><li>体験会実施（2回予定）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>体験会の活動場所を提供</li></ul>
令和5年9月～	<ul style="list-style-type: none"><li>地域クラブ開始（競技ごと全校一斉開始）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>地域クラブが開始した部活の土日の活動停止</li><li>地域クラブとの情報交換（オンラインで実施予定）</li></ul>

# 柏スポーツ文化推進協会とは



# 指導員の配置について

①KSCAホームページにて指導員を募集



②生徒に対する予備調査  
(移行対象部員の7割以上が希望)



③指導員必要数の決定  
(約150クラブ)



④各競技代表者と協議し，指導経験をもとに  
指導員の配置を決定  
(教員150名，一般100名)

The screenshot shows the top navigation bar of the Kashiwa City website. On the left is the Kashiwa City logo and name. In the center, it says '柏市教育委員会 地域クラブ活動指導員募集サイト'. On the right, there are two tabs: '教員の指導員登録' (Teacher's Coach Registration) and '一般 (元教員含む)' (General (including former teachers)). Below the navigation bar is a red header with the text '応募フォーム ※教員の方' (Application Form \*For Teachers). The main content area has a message: '下記項目をご入力の上、「送信する」ボタンを押してください。' (Please enter the following items and click the 'Send' button). Below this is a form field for 'お名前' (Name) with a red '必須' (Required) label.

# 指導員研修について

研修① 「指導員としての『軸』を発見する」  
オンデマンド 6/17～7/28

研修② 「指導員の『軸』のディスカッション  
/ハラスメントについて」  
オンライン研修 7/1, 7/29

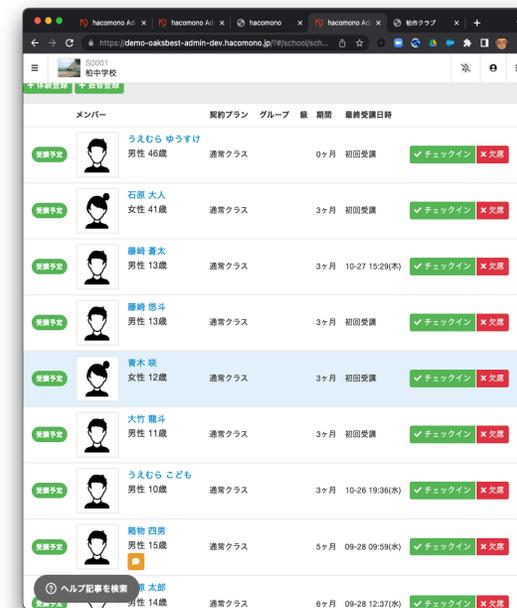
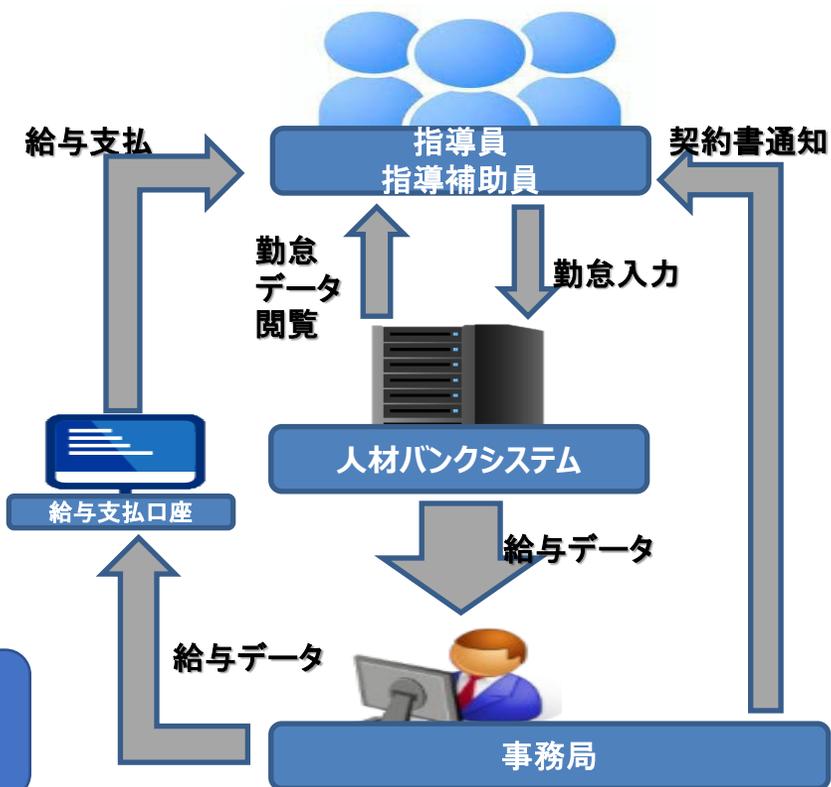
研修③ 「安全管理と事故対応について」  
対面研修 8/5



# 地域クラブの運用システム



指導員の管理



登録者(生徒)の管理

登録，費用徴収，保護者連絡，出退勤等の運用システムは，すべてWEB上で管理（スマートフォンで完結）

## KSCA地域クラブ活動中のお子様の怪我について（保護者向け）

KSCA地域クラブ活動中のお子様の怪我の対応については、「スポーツ安全保険」にて対応。



KSCAとは 事業内容 指導者登録 クラブ登録 協賛・協力 セミナー・イベント お問い合わせ

### KSCA地域クラブ活動中のお子様の怪我について （保護者向け）

KSCA地域クラブ活動中のお子様の怪我の対応については「スポーツ安全保険」が適用される場合があります。  
保険申請をする場合、以下の手順で対応致しますので内容をご確認の上、KSCAにメール送信をお願い致します。（スポーツ安全保険については[コチラ](#)）

1. KSCAより「スポーツ安全保険」へ申請を行います。申請においては以下の内容が必要となりますので「[jjmukyoku@kashiwa-sca.jp](mailto:jjmukyoku@kashiwa-sca.jp)」へメールをお送りください。※アドレスをタッチすると、メール入力画面に移動します。

# 地域移行による効果

- ・ 専門的な指導が受けられる
- ・ 地域連携の活性化
- ・ 様々な世代との交流
- ・ 活動環境の充実
- ・ 活動機会の充実

# 時間外在校等時間の削減効果

職 種	令和2年11月	令和5年11月
中学校教諭	59時間24分	46時間00分

	同年最大月との比較
A校	－ 30時間8分
B校	－ 7時間39分

## 【ヒアリング調査から】

- ・ 遠慮せずに休めるようになった。
- ・ 教頭の休日の負担が軽減されている。
- ・ 業務改善に関する職員の意識が高まっていると感じる。

# 今後の課題

- ・ システムの調整
- ・ 学校部活動との併用に関する理解の促進
- ・ 指導者間の連携強化
- ・ 年度更新の整理
- ・ 意識改革の促進 （※大会の整理がポイント）